

『北海道クルーズ・旅客船メルマガ』は、クルーズ振興が海事振興にとどまらず、地域振興、観光振興にも寄与することから、クルーズ情報に限らず、フェリー・旅客船に関する情報や一般海事情報、地域観光情報等も含め、幅広くご提供したいと考えております。

<目次>

1. 情報：青森・小樽ワンナイトクルーズ  
～厳正なる抽選の結果、クルーズモニターの当選者決定！～
2. 情報：「海の日」小樽・積丹デイクルーズに親子40組80名無料招待  
～豪華フェリーに乗って旅客船の魅力を知ろう～
3. 情報：今こそ知りたい 今から行きたい「クルーズの魅力」  
～クルーズの基礎知識、最新情報をご紹介～
4. 情報：夏得海割30%OFF！夏はお得に天売・焼尻を満喫しよう  
～羽幌沿海フェリー高速船「さんらいなあ2」運賃30%OFF～
5. 情報：遊覧船に乗って豪華賞品をゲットしよう！  
～「乗って遊覧船」北海道スタンプラリー2019 実施中！～
6. 情報：「クルーズなんでも屋」vol. 50！  
～浦河港に14年ぶりの大型クルーズ船入港！！～
7. 事務局からのお知らせ

1. 情報：青森・小樽ワンナイトクルーズ  
～厳正なる抽選の結果、クルーズモニターの当選者決定！～

「ぱしふいっくびいなす」による青森発小樽着『ワンナイトクルーズ』のモニターの募集につきましては、4月26日（金）にプレス発表を行ったところ、5月26日（日）の応募締切日までに多数ご応募をいただきました。

去る5月27日（月）に関係者立ち会いの下抽選を行い、幸運なペア1組2名様を決定しました。

見事ご当選されました2名様、大変おめでとうございます。  
また、たくさんのご応募、本当にありがとうございました。

今回のクルーズは、6月19日（水）に青森を出港し、20日（木）に小樽へ帰港する行程となっています。

ご当選された2名様におかれましては、クルーズ客船の豪華な旅と青森、小樽周辺の観光を思う存分ご堪能ください。

なお、当選者につきましては、こちらからご覧いただけます。  
<http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise11.html>

<問い合わせ先>

北海道運輸局 海事振興部 旅客・船舶産業課 野村  
mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp

2. 情報：「海の日」小樽・積丹デイクルーズに親子40組80名無料招待  
～豪華フェリーに乗って旅客船の魅力を知ろう～

7月14日（日）北海道運輸局では、海事思想普及とフェリーの魅力

を知ってもらうことを目的に、北海道海事広報協会と新日本海フェリー株式会社の協力により小学校在学の親子40組80名を無料招待します。

▽【小樽港発着デイクルーズ概要】

- ・日時：令和元年7月14日（日） 14時00分から17時00分
- ・場所：小樽港フェリーターミナル
- ・内容：新日本海フェリー（株）フェリーターミナル～フェリー「あざれあ」による積丹周遊
- ・対象：小学校在学親子40組（80名）
- ・乗船船舶：フェリー「あざれあ」（総トン数：14,173トン）
- ・スケジュール
  - 12：00～12：45 受付
  - 13：00～ フェリー「あざれあ」乗船開始
  - 14：00～17：00 小樽港出港（積丹周遊）
  - 17：00 小樽港入港～下船
  - 17：30～ 解散

▽【応募方法】

- ・応募要領は下記北海道運輸局HPをご覧ください。

▽北海道運輸局HP（海の日小樽・積丹デイクルーズ募集ページ）

<http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/press/presspdf/201906/20190603.pdf>

<問い合わせ先>

北海道運輸局 海事振興部 旅客・船舶産業課 村野  
mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp

---

3. 情報：今こそ知りたい 今から行きたい「クルーズの魅力」  
～クルーズの基礎知識、最新情報をご紹介します～

最近、テレビ、新聞などで「クルーズ」を目にする機会が増えてきましたね。

でも、クルーズって高いんでしょ？とか、タキシードを着なきゃダメなんでしょ？とか、やはり堅苦しくハードル高いよね？とお思いの方もいらっしゃるのではないのでしょうか？

そんな疑問や、クルーズの魅力等を「オントナ」さんがわかりやすくまとめておりますので、ご紹介させていただきます。

「オントナ」とは札幌市内及び札幌近郊で毎週木曜、北海道新聞の朝刊と一緒に配布されるフリーペーパーです。

ウェブでも見ることが可能ですので、一度ご覧いただければ幸いです。

「クルーズなんでも屋」（担当）も登場？

「リビング札幌Web」

[https://mrs.living.jp/sapporo/a\\_feature/article/3485598?utm\\_source=feature](https://mrs.living.jp/sapporo/a_feature/article/3485598?utm_source=feature)

<問い合わせ先>

北海道運輸局 海事振興部 旅客・船舶産業課 野村  
mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp

---

4. 情報：夏得海割30%OFF！夏はお得に天売・焼尻を満喫しよう  
～羽幌沿海フェリー高速船「さんらいなあ2」運賃30%OFF～

羽幌沿海フェリー（株）の高速船「さんらいなあ2」は6月～8月限定で運賃が30%OFFになります。予約制になりますが、羽幌～天売

間が1時間と通常便より30分程度早く到着出来ます。

また、この期間中には以下のイベントも予定されています。  
この機会にフェリーや高速船を利用して天売島・焼尻島に訪れてみませんか？

【イベント情報】

- ・はぼろ甘エビまつり：6月23日（日）
- ・天売ウニまつり：7月20日（土）～21日（日）
- ・焼尻めん羊まつり：8月03日（土）～04日（日）

運賃割引の詳細は羽幌沿海フェリー（株）のホームページ、イベントの詳細は羽幌町観光協会のホームページをご確認下さい。

- 羽幌沿海フェリー（株）ホームページ  
<http://www.haboro-enkai.com/discount.html>
- 羽幌町観光協会ホームページ  
<http://www.haboro.tv/event.php>

<問い合わせ先>

北海道運輸局 海事振興部 旅客・船舶産業課 村野  
mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp

---

5. 情報：遊覧船に乗って豪華賞品をゲットしよう！  
～「乗って遊覧船」北海道スタンプラリー2019 実施中！～

北海道における船旅促進連携懇談会では、雄大な自然を抱える北海道において重要な観光資源となっている遊覧船事業の活性化を図るため、昨年引き続き「乗って遊覧船」北海道スタンプラリーを実施することといたしました。

「乗って遊覧船」北海道スタンプラリー2019は、北海道旅客船協会の加盟事業者等のうち、スタンプラリーに参加している事業者等が運航する観光遊覧船に乗船し、スタンプを集めて応募された方を対象に、抽選で賞品をプレゼントするものです。

スタンプラリーは、全道各地の遊覧船等26航路、離島等3航路、青函ルート2航路の全31航路で、10月31日まで実施しています。

「乗って遊覧船」賞が抽選で当たるスタンプラリーに、あなたも参加してみませんか。

「乗って遊覧船」賞

- A賞 スタンプ3個で1万円相当の特産品セット 10名様
- B賞 スタンプ2個で3千円相当の特産品セット 30名様

スタンプラリーの詳細については、こちらからご覧頂けます。

[http://www.ho-ships.jp/wp-content/themes/ho-ships-theme/images/stamp\\_rally2019\\_jpn.pdf](http://www.ho-ships.jp/wp-content/themes/ho-ships-theme/images/stamp_rally2019_jpn.pdf)

<問い合わせ先>

北海道運輸局 海事振興部 旅客・船舶産業課 野村  
mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp

---

6. 情報：「クルーズなんでも屋」vol.50！  
～浦河港に14年ぶりの大型クルーズ船入港！！～

---

北海道のクルーズシーズンが到来し、続々と入港報道がされています。そのような中、5月10日浦河港としては14年ぶりの大型クルーズ船の受入となる「ぱしふいっくびいなす」が初入港となりました。現地取材してきましたのでレポートさせていただきます。

当日の天候は晴れ！  
日本中央競馬会（JRA）日高育成牧場特別見学コースや襟裳岬などを巡るコースなどのバスツアーが催行されました。浦河町優駿桜ロードでは満開の桜やこの時期の馬産地ならではの光景として仔馬も観ることができ、満足度が高かったのではないのでしょうか。

岸壁では、乗客向けに日高春ウニ（生）、もぎたてアスパラガスの無料提供ブースを始め、地域ならではの物販コーナーが設置（夏イチゴ、アイヌ文様の手作り品や海産物など）されました。また、普段観ることの出来ないクルーズ船の船内見学会や、幼稚園児の見学会などたくさんの乗船客や地域住民で賑わい、出港時にはアイヌ舞踊を披露して見送りました。

クルーズ船受入は日頃の地域の総合力で対応することが求められます。現時点で出来る最大限の「おもてなし」を展開しましたが、街中への誘導や船社手配のバスツアー造成に地域として思うように関与出来なかったことなどの課題も浮き彫りになりました。

お客様や船社の評判が気になる場所ですが、今後のクルーズ受入に関して貴重な経験となり、次なるクルーズ船誘致に繋げていくことが重要になります。  
今後の浦河町の活動におおいに期待、注目しています！

ご意見ご感想、疑問に思ったこと、困ったこと等、何でもお聞かせ下さい。皆様から数多くの投稿をお待ちしております。

「クルーズなんでも屋」へのご投稿は、こちらまで  
mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp

---

## 7. 事務局からのお知らせ

---

### ▼1

クルーズ寄港情報や過去のメールマガジンについては、北海道クルーズ振興協議会のホームページをご覧ください。  
<http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise1.html>

### ▼2

購読新規登録はこちらから  
[http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise13\\_1.html](http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise13_1.html)

### ▼3

登録変更  
件名を【登録変更】として、変更前・後のメールアドレスをご記載のうえ、下記アドレスに送信願います。

### ▼4

登録解除  
件名を【登録解除】として、登録解除アドレスをご記載のうえ、下記アドレスに送信願います。

---

北海道クルーズ振興協議会 事務局  
国土交通省 北海道運輸局 海事振興部  
旅客・船舶産業課 野村 健  
TEL:011-290-1011 FAX:011-290-1021  
mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp

---